

エコアクション21



®環境省
エコアクション21
認証番号0004855

環境経営レポート 2024

第15版

第76期 《2023年12月～2024年11月》



2025年2月14日

株式会社 ミノショウ

目次

	頁
1. 環境経営方針	1
2. 会社概要	2
3. 対象の範囲	2
4. 実施体制	3
5. 環境経営目標	4
6. 環境経営目標の実績	4
7. これまでの実績推移	5
8. 環境経営計画及び取組結果とその評価 並びに次年度取組内容	6
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価 確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	7
10. 代表者による全体評価と見直しの結果	8

1. 環境経営方針

(企業理念)

企業活動を通じて、株式会社 ミノショウとその社員、関連する企業とその人達、事業地域とその人々が豊かである環境を創り出そう。

(方針)

当社は、表面処理資材総合会社として日本の基礎産業である化学工業に携わっており、めっき薬品・めっき装置、研磨材・研磨装置、化学工業薬品、非鉄金属、公害防止設備等の販売を行っています。また、主力薬品については、安定供給策として保管業務も行っています。

創業当初からの企業理念に掲げる『信用ある親切な店』であり続けるために、地球環境保全への取組を当社における最重要課題と位置づける。企業活動では環境に配慮した活動を行い、この地の自然環境の維持と向上を目指します。これは小さな活動であるかも知れないが、この活動の目的を定めプロセスを実行することは地球環境の向上に対して大きな一歩であることを確信して環境経営システムを構築して行動します。

(環境保全活動)

1. 環境配慮技術・製品を顧客へ提供し、化学物質の適正管理を行い、顧客からのグリーン調達要望に応えるため、弊社もグリーン購入に努めます。
営業活動を通じて環境負荷の少ない商品・技術・サービスの販売、普及に努めます。倉庫に於いては安全管理と環境保全に努めます。
2. 構築した環境経営システムをPDCA手法で円滑に維持し、CO2、廃棄物、総排水量の抑制に目標値を定め取組みます。
3. 関連する環境法規制・基準及びその他の同意する要求事項を遵守します。

この環境方針は全社員が理解し、この方針に沿って活動します。
この環境方針は社外に公開します。

制定 2009年05月15日

改定 2018年11月20日

株式会社 ミノショウ

代表取締役 安藤 嘉康

2. 会社概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

株式会社ミノショウ

代表取締役社長 安藤 嘉康

(2) 所在地

〒462-0011 愛知県名古屋市北区五反田町223番地

TEL.052-903-1515

URL:<http://www.mino-ex.co.jp>

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

代表取締役社長 安藤 嘉康

TEL.052-903-1515

(4) 事業活動の内容

めっき他工業薬品、研磨材及び研磨装置、非鉄金属、
めっき装置、公害防止設備等の販売

機械器具設置工事業(許可番号:愛知県知事(般-25)第106970号)

(5) 事業の規模

資本金 2,000万円

社員数 10名

(6) 創業

1939年4月1日

(7) 設立

1949年12月6日

(8) 移転

平成22年4月、名古屋市西区より移転し社名を
(株)美濃商店から(株)ミノショウに変更する。

3. 対象範囲

(1) 認証登録の範囲

前章(4)の事業活動の内容に同じ

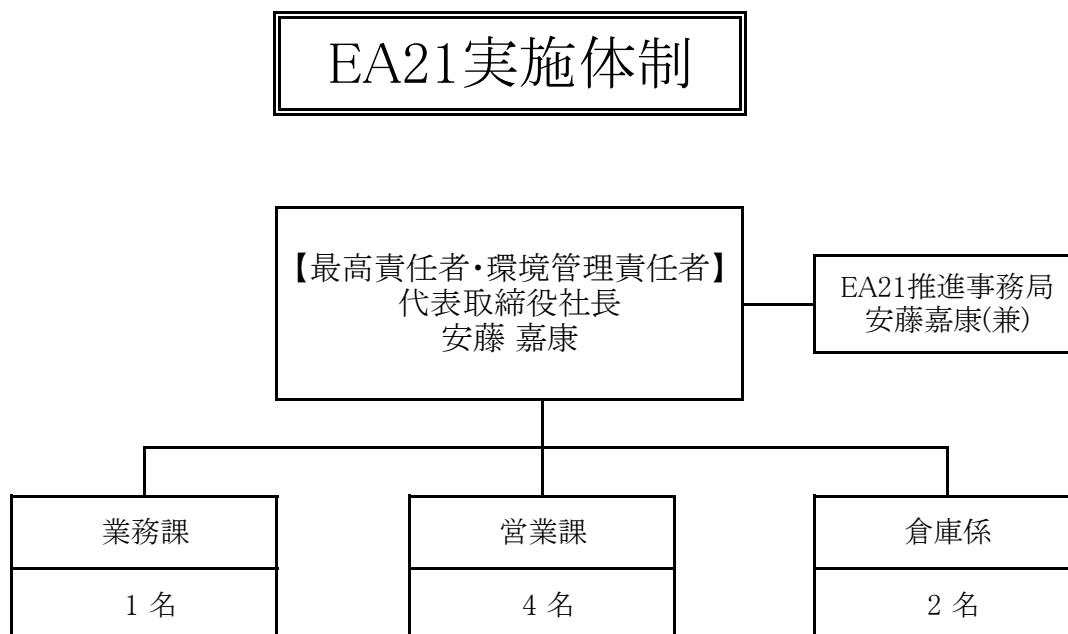
(2) レポートの対象期間

2024年度(2023+C51.12~2024.11)

(2) レポート発行日

2025年2月15日

4.エコアクション21実施体制



最高責任者 兼環境管理責任者	・環境方針を策定する。 ・EA21の実行に必要な資源(人・物・金)を用意する。 ・環境管理責任者を見直しする。 ・EA21の全体的取組状況を評価し、見直し、必要な指示を行う。 ・環境経営システムを構築し、維持する。 ・環境活動レポートを取りまとめる。 ・環境管理推進委員会を開催する。
EA21推進事務局	・原則として毎月1回環境管理委員会を開催し、実施状況の確認と必要な措置を検討する。 ・全体的な見直しのために必要なデータを集計する。
各部環境管理 推進委員	・自部門の環境教育を推進する。

5.環境経営目標(当期及び中期)

弊社に於ける2010年度新築移転後、最新電力設備導入等大きな成果がありました。2023年度からは基準値を2021年度実績とし毎年0.5%の削減を目指します。又、実績評価では、売上原単位指標評価を加え今後の経営上の重要項目として取組んで参ります。

※本年度は基準年の見直しはせず継続致しました。

尚、CO2排出量把握には中部電力ミライズ㈱の令和4年度実績の排出係数0.459kg-CO2/kWhを用いて、CO2排出を再計算致しました。

環境経営 目標項目	管理実施項目	2021年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
		20.12/21.11	23.12/24.11	24.12/25.11	25.12/26.11	26.12/27.11
		基準年度	当期目標	目標	目標	目標
	売上高基準年比	1	1	1	1	1
1)本来業務の環境経営目標	・環境配慮技術情報顧客への提供件数	7	7	7件以上を目指す		
	・化学物質適正管理	厳守	厳守	厳守		
	・グリーン購入	配慮	配慮	配慮		
2)二酸化炭素排出量削減 kg-CO ₂	(削減比率)		2021年の-1%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	CO ₂ 排出量合計	54,822	54,658	54,000	53,726	53,451
	ガソリン	32,418	32,321	31,932	31,770	31,608
	軽 油	12,716	12,678	12,525	12,462	12,398
	購入電力	9,748	9,719	9,602	9,553	9,504
3)廃棄物の削減	一廃(t)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	産廃(t)	22.43	22.36	22.09	21.98	21.87
4)水使用量の削減		節水	節水	節水		

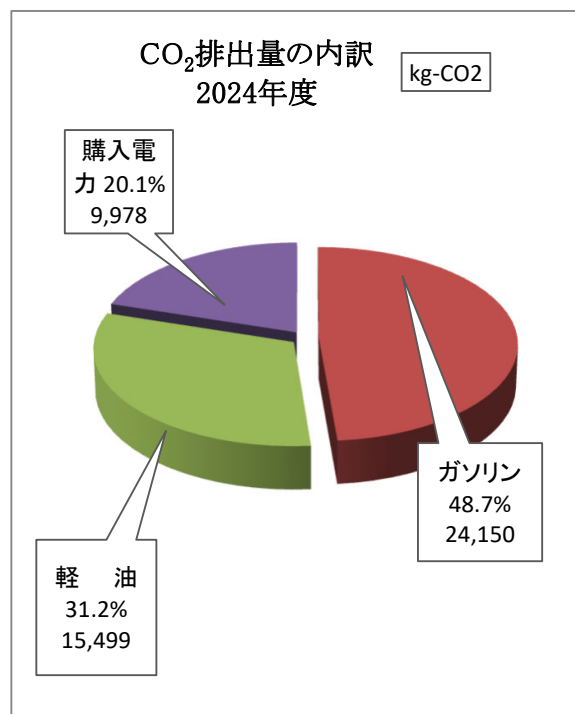
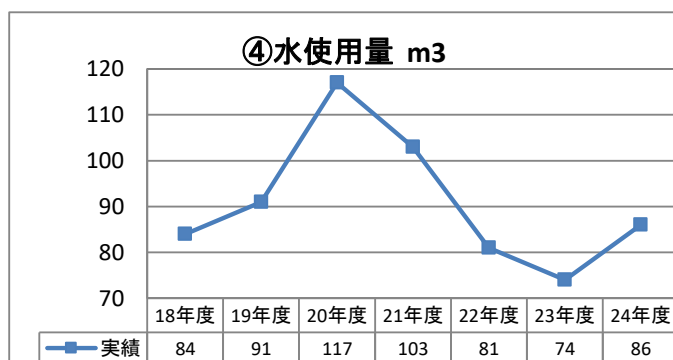
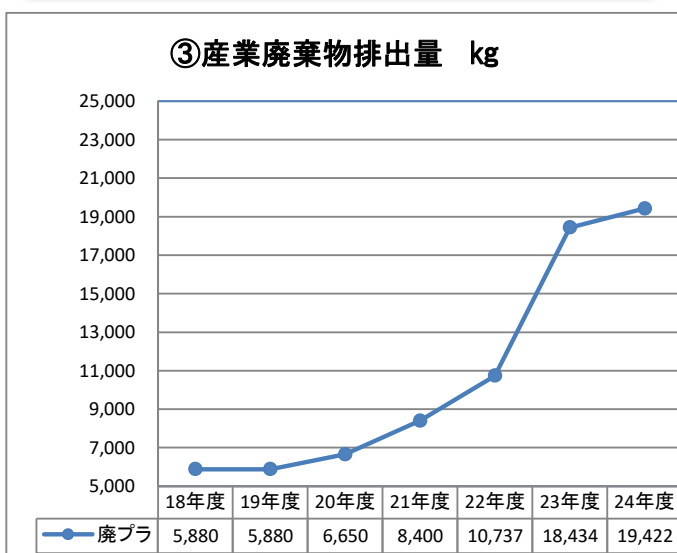
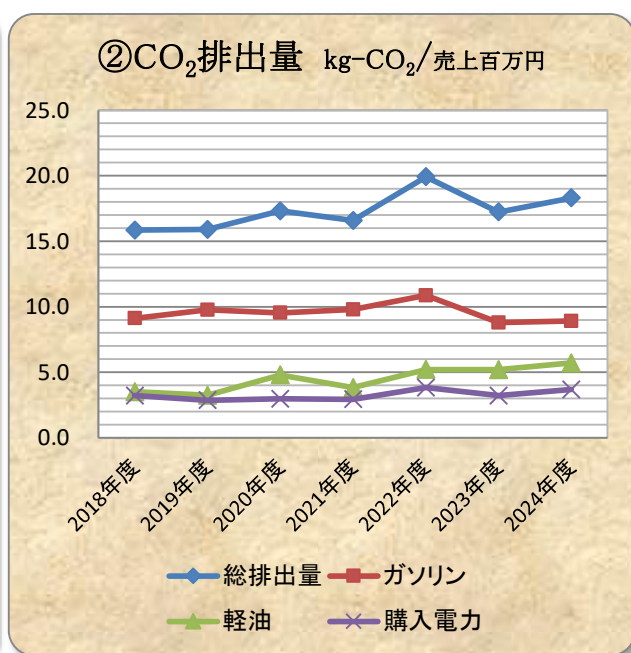
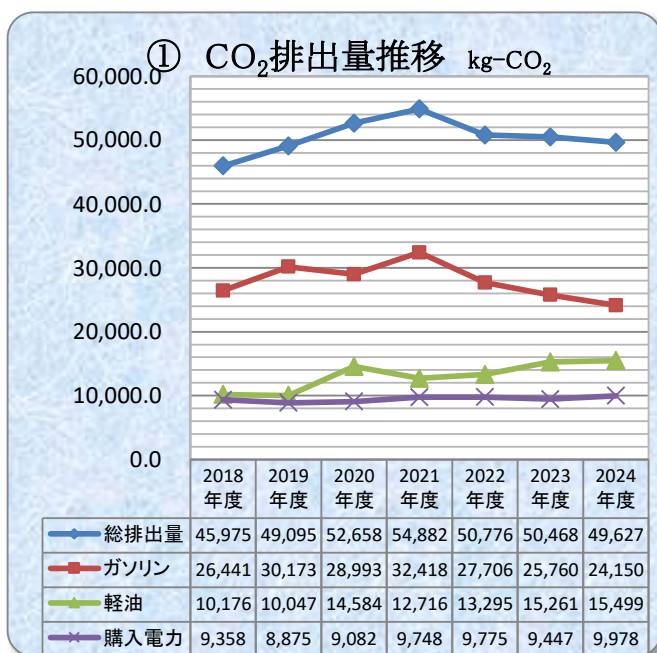
※産廃数量は、2023年度実績を基準とし、-0.5%/年の削除を目標とします。

6.環境経営目標の実績評価

環境経営 目標項目	管理実施項目	2024年度	2024年度	目実比	評価
		当期目標A	当期実績B	B/A	
				評価基準	≤1.000
	売上高基準年比	1	0.81	0.81	△
1)本来業務の環境経営目標	・環境配慮技術情報顧客への提供件数	7	7	7	◎
	・化学物質適正管理	厳守	厳守	厳守	◎
	・グリーン購入	配慮	配慮	配慮	◎
2)二酸化炭素排出量削減 kg-CO ₂	CO ₂ 排出量合計	54,658	49,627	0.91	◎
	ガソリン	32,321	24,150	0.75	◎
	軽 油	12,678	15,499	1.22	△
	購入電力	9,719	9,978	1.03	△
3)廃棄物の削減	一廃(t)	2.0	2.0	1.00	○
	産廃(t)	22.4	21.42	0.96	◎
4)水使用量の削減(節水)		節水	節水	節水できた	

経営力向上のため全員一致して前進致します。(評価の記号)◎、○は目標達成、△は目標未達成。

7.環境経営目標のこれまでの実績推移



8. 環境経営計画及び取組結果とその評価並びに次年度取組内容

2024/12/6

目標課題	目標項目	取組内容	担当	スケジュールと進捗状況 及びチェック表												取組結果と評価	次年度取組内容
				12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
1)本来業務の 環境への取組	環境技術情報提供 と関連事業推進 化学物質適正管理	・環境配慮技術情報提供、公害防止設備工事普及 ・環境配慮商品・サービスの販売・普及 ・SDS資料提供PRTR対象物質の把握管理推進 ・法令に基づく保管・移動管理の徹底 ・グリーン購入	安藤	<											>	実施できているも尚 一層取組期待する。 常時実施している。 徹底している。 〃	情報提供の件数で 目標設定が可能か検討 予定。 継続取組。
2)二酸化炭素 排出量の削減	消費電力削減 燃料消費量 ガソリン車6台 HV車1台 軽油車2台	・昼休み・定時後の使用場所以外の消灯の徹底。 ・エアコン運転基準(冷房28℃暖房20度)の設定管理 退社時、パソコン等電気機器の主電源をOFFにする。 ・事務所、トイレ等の照明をLED化して、センサーにて 自動on-offする等省エネ機器を導入する。 ・エコドライブ(アイドリングストップ・急ブレーキ急発進等)	安藤	<											>	全体として取組実施 稼働時間が増加。 ETC装着者7台とした。 省エネドライブに心掛け 給油時に燃費確認した。	省エネ活動は 継続取組。 今後は燃料消費のウェイトが 重要になる。 継続取組。
3)廃棄物の 削減	可燃ごみ削減 紙使用量削減	・OA用紙、新聞、雑誌等のリサイクル用と焼却 処分用とを分別徹底、再利用。 ・電子メール等のプリントアウトを安易に行わない。	安藤	<											>	分別できた。 目標達成 ほぼ実施できた。	5S活動と連携し 廃棄物の削減に努力。 継続取組
4)排水量の 削減	節水	節水意識の徹底し節水に心懸ける。	安藤	<											>	オフィスの生活用水 主体、節水できた。	継続取組とする。
6)5S活動	整理整頓 清潔清掃	毎月1回実施、本社・倉庫内外の環境美化に取組 近隣の共同作業にも協力する。	安藤	<											>	実施できている。	常に実施しているが 継続取組である。
7)緊急事態の 想定とその対応	教育・訓練	手順書に基づいて社内で検証し、確認する。	安藤	<											>	実施できた。	今後も想定の場合場面で 検証を深めていく。
8)教育訓練		環境教育、一定の技術・資格のための教育	安藤	<											>	朝礼等での教育	継続取組
9)EA21まとめ		負荷チェック、取組みチェック、記録、文書作成	安藤	○	○											実施できた。	継続取組

期初:計画立案

期末:取組評価・次期予定記録 安藤作成

9.環境関連法規等の遵守状況確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無並びに違反、訴訟の有無

遵守評価:◎遵守出来ている ○一部遵守出来ていない ×遵守不十分 ・遵守出来ていない

1.下記の通り違反はありません。

2025年1月30日 安藤嘉康

法令の名称	該当する要求事項	判定
フロン排出抑制法	■第1種特定機器(簡易点検)年4回四半期ごと実施	◎
	■第1種特定製品廃棄等実施者の引渡義務	◎
下水道法	■下水道への放流	◎
騒音規制法	■特定工場、特定施設を設置している事業所は規制基準を遵守 ■特定施設事前届出 例:空気圧縮機7.5KW以上、切断機(砥石使用) ■特定施設の変更届(直近の届出の2倍以内の数に増加する場合は不	◎
振動規制法	■特定特定工場、特定施設を設置している事業所は規制基準を遵守 ■特定施設事前届出 ■特定施設の変更届	◎
廃棄物処理法	■委託基準:産廃収集運搬・処分業者の許可の確認、契約	◎
	■保管基準 掲示板:60cmX60cm以上表示 飛散・浸透防止 衛生管理	◎
	■マニフェスト交付 B2,D票90日、E票180日以内に送付されない場合は 30日以内の名古屋市への報告 A,B2,D,E票の保管(5年間)	◎
	■産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	◎
	■自社による運搬時の表示、書類携行	◎
家電リサイクル法	■事業者及び消費者の責務 (特定家庭用機器廃棄物の適切な引き渡し、料金の支払)	本年度該当なし
自動車リサイクル法	■使用済自動車の引取り業者への引渡義務 (廃棄時)	◎
消防法	■消防用設備等の点検	◎
	■危険物取扱(指定数量以内)	
毒物および劇物取締法 (毒劇法)	■毒劇物倉庫の施錠の確認 ■毒劇物取扱	◎

2.訴訟等の有無

・地域住民及び関連当局からの訴訟等の指摘は過去3年間ありませんでした。

10.代表者による全体の評価と見直しの結果

1・ 見直し 関連情報	項 目		確認	(必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☒	文書・記録としてまとめた。
	2	環境目標及び目標達成状況	☒	軽油使用量増が大きく影響した。残念。
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	☒	本文記載のとおり。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒	チェック表一覧は文書・記録に記載
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒	クレーム受付実績はなかった。
	6	問題点の是正・予防処置の実施状況	☒	特になし。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒	特になし。
	8	その他	☒	特になし。

2・代表者による全体評価・見直し指示

本年度は、客先の稼働の影響により、不安定な一年という販売実績となりました。
売上や数年後の見通しから目標再設定が必要と感じております。
また、弊社におけるCO2削減だけでなく、環境負荷低減の製品の提案により、客先のCO2削減に貢献すべく情報収集して活動をしていきたいと思いを。

2025年2月7日

株式会社 ミノショウ
代表取締役 安藤 嘉康

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有 ☐ 無 ☒	
2	環境経営目標	☒ 有 ☐ 無	基準年の見直し
3	環境経営計画	有 ☐ 無 ☒	
4	実施体制	有 ☐ 無 ☒	
5	その他のシステム要素	有 ☐ 無 ☒	
6	その他(外部への対応)	有 ☐ 無 ☒	